

6. 基盤整備方針図

駅関連施設

安全で快適な駅空間の形成

- ・安全性、防災性の向上（ホームドア設置、避難経路確保、浸水防止対策等）
- ・わかりやすさの向上（サンクンガーデン整備等、サイン整備等）

東西連絡通路（北デッキ・南デッキ）

東西連絡通路の整備

- ・北デッキ：東口駅前広場と西口駅前広場とを接続する歩行者動線（空間）整備
- ・南デッキ：メトロポリタンプラザから明治通りまで接続する歩行者動線（空間）整備
- ・デッキレベルの回遊動線（空間）整備

東西駅前広場

「都市の顔」を形成

- ・池袋の玄関口にふさわしい「都市の顔」を形成

交通結節機能の強化（西口）

- ・バス、タクシー等の交通機能の集約
- ・多様な交通ニーズへの対応

歩行者空間の拡大（西口）

- ・公民連携による歩行者空間の拡大
- ・アゼリア通りの広場化
- ・周辺地区へのシームレスな歩行者動線

交通結節機能の強化（東口）

- ・バス、タクシー、LRT等の交通機能の集約
- ・多様な交通ニーズへの対応

歩行者空間の拡大（東口）

- ・公民連携による歩行者空間の拡大
- ・グリーン大通りの広場化
- ・明治通りの車線減少（4車線→2車線）、南北ロータリー化

地上地下結節空間の整備

- ・東西都市軸との接続、サンクンガーデン整備等

防災・防犯対策の強化

- ・退避経路や一時退避場所の確保
- ・災害時の情報提供機能を強化
- ・交番等の防犯拠点を計画的に整備

公園・環境施設

アート・カルチャー・ハブの育成

- ・4つの公園と周辺民間施設との連携による「アート・カルチャー・ハブ」の育成

エネルギーの面的利用の促進

- ・自律分散型エネルギーシステムの導入
- ・地域冷暖房施設の区域拡大

歩行者回遊ネットワーク

アート・カルチャー・スポットの創出

- ・交流や発信の舞台となる、アート・カルチャー・スポットの創出

東西都市軸（みどりの骨格軸）の形成

- ・都市の骨格の顕在化、みどりの骨格軸の形成

快適な歩行者回遊空間の拡充

- ・アート・カルチャー・スポットを結ぶ多様な歩行者回遊空間の創出

新たな交通システム（LRT、電気バス等）の導入

- ・人々の回遊行動を支援する新たな交通システムの導入

道路ネットワーク・駐車場

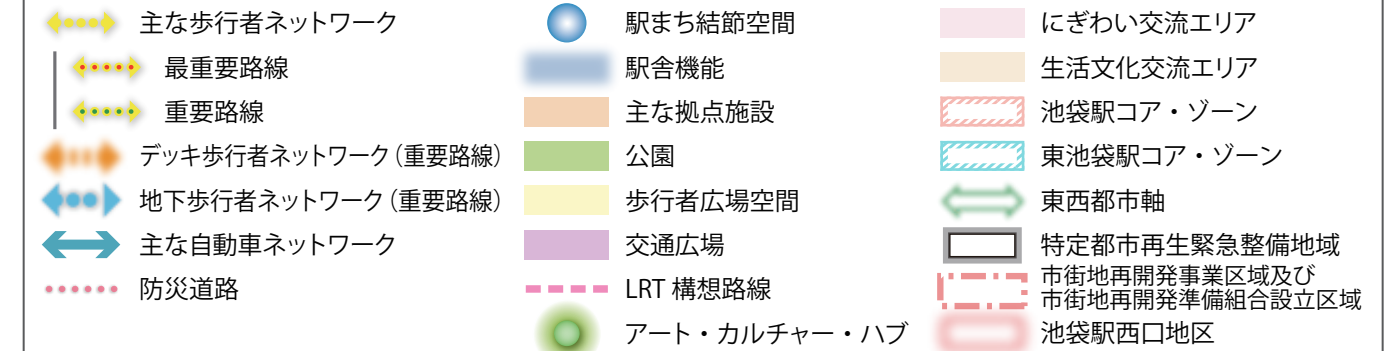
駐車場の整備

- ・域内駐車場、フリッジ（集約）駐車場、荷さばき駐車場等の適正配置

自動車流動の整序化

- ・コア・ゾーン内の車両交通を抑制
- ・変則交差点の改良整備

凡例



自転車ネットワーク・駐輪場

自転車利用環境の向上

- ・自転車走行空間や駐輪場の整備
- ・東西横断動線の強化

防災・防犯施設

安全確保計画の推進

- ・一時待機場所、一時滞在施設、避難経路の確保

造幣局南地区のまちづくり

- ・木造住宅密集地域の解消による防災性と住環境の向上

補助 81 号線沿道のまちづくり

- ・都電軌道のグリーンベルト、街路樹などで緑化された自然豊かな道路の整備

造幣局地区防災公園の整備

- ・防災拠点にふさわしいオープンスペースの整備
- ・木造住宅密集地域からの避難スペースの確保

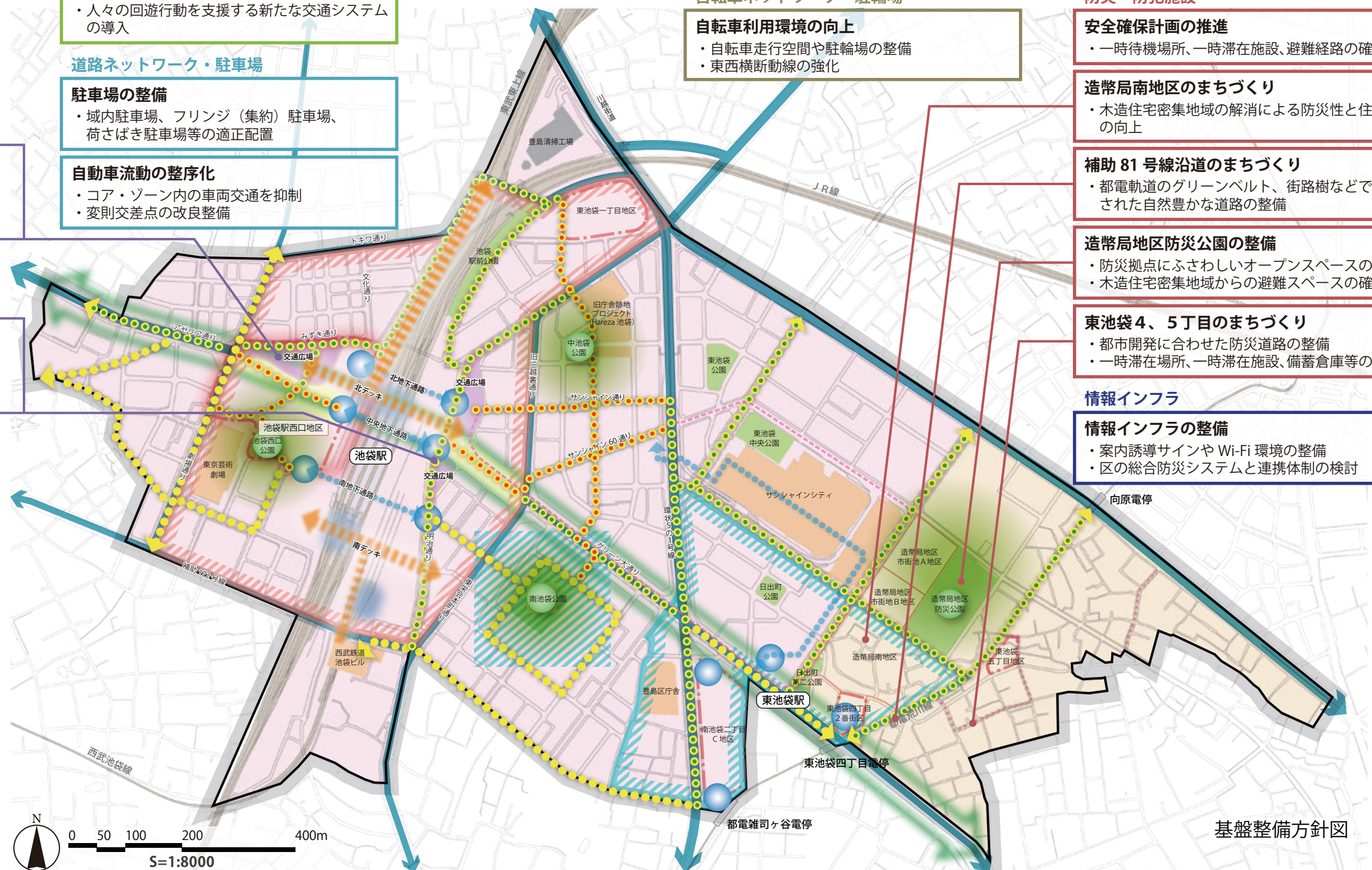
東池袋 4、5 丁目のまちづくり

- ・都市開発に合わせた防災道路の整備
- ・一時滞在場所、一時滞在施設、備蓄倉庫等の整備

情報インフラ

情報インフラの整備

- ・案内誘導サインや Wi-Fi 環境の整備
- ・区の総合防災システムと連携体制の検討



基盤整備方針図

※記載内容は、位置や規模を特定するものではありません。今後、詳細に検討していきます。